

全国ホルスタイン改良協議会 第36回 通常総会

報告事項

平成26年度事業報告並びに収支決算報告について

協議事項

平成27年度事業計画案並びに収支予算案について
認定ジャッジマン規程の改訂について(案)

全国ホルスタイン改良協議会(木田有会長)は2月20日、家畜改良事業団会議室において第36回通常総会を開き、前年度事業報告並びに収支決算報告、平成27年度事業計画案並びに収支予算案、認定ジャッジマン規程の改訂案について協議し、全て原案どおり可決承認された。

事業報告では、栃木県でジャジング・スクールを開催し、一般参加者・ジャッジマン候補者・認定ジャッジマン・農業高校2校並びに地元関係者を含め、総勢127名が参加したことが報告された。



本年度事業計画では、沖縄県では初となるジャジング・スクールを3月5日から6日までの2日間にわたり開催すること、セミナー・酪農講演会については、時々刻々と変わる世界情勢、或いは国内の情勢について研修会を開催し、国内優良遺伝子の有効活用が図れるよう情報発信を行っていくことが報告された。

また、認定ジャッジマン規程の改訂では、これまで5ヶ年間に3回以上の受講(目合せ)を義務付けていたが、毎年開催地を移動して実施しているため、遠方からの参加が難しい状況を踏まえ、その受講回数を2回に改定することが可決承認された。

新たに11名を認定

全国ホルスタイン改良協議会の認定ジャッジマンは平成26年度の認定11名を加え、99名となった。全国のショウリングで活躍の場が広げられるよう、共進会・ブラックアンドホワイトショウでの活躍に期待したい。

■ 平成26年度認定ジャッジマン ■

(岩手県)

遠藤 保 氏

(岡山県)

中原 仁 氏

(ABS株)

高藤 裕 氏

(山形県)

深瀬幸二 氏

(岡山県)

辻 賀裕 氏

(福島県)

足利秀忠 氏

(長崎県)

小原浩充 氏

(神奈川県)

伊藤 宏 氏

(熊本県)

松島太一 氏

(静岡県)

仲川和寛 氏

(大分県)

岡嶋建一郎 氏